



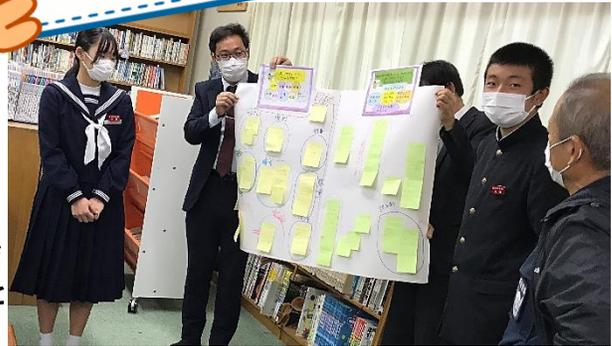
11月29日（火）第2回学校運営協議会

「熟議」を行い、様々な立場から意見を出し合おう

テーマ「より良い学校をつくるために何ができるか」



今年度2回目の学校運営協議会を11月29日に開催しました。今回は、生徒の代表として、2年生総務委員の吉村君、塩田さん、大段君、中元さん、内野君、山下さんの6名にも加わってもらい、地域の方や保護者代表の方、教職員、教育委員会の方と一緒に『より良い学校をつくるために何ができるか』というテーマで熟議を行いました。



熟議のはじめに、①『そもそも良い学校とはどのような学校？』について自由に意見を出し合いました。「笑顔」「あいさつ」「楽しい授業」「思いやりや助け合い」「けじめやルール」「掃除やボランティア」「給食」に関する事など、世代を超えて活発に意見交換が行われました。意見を出しながら「良い学校」のイメージが膨らみ、「こんなになったら良いな～」と参加者がどんどん笑顔になっていくのも印象的でした。

その後、①で出た意見を元に②『今の玖珂中学校をより良い学校にするためにできることは？』にテーマを移し、熟議を続行しました。生徒からも地域の方からも様々なアイデアや改善策が出てきましたが、どのグループからも「ほめる」「認め合う」「意見を言う」「あいさつを活発に」などが共通した話題となりました。中には「校長先生が草刈りをがんばる」というような意見も出て、会場の笑いを誘う場面もありました。



最後に2年生総務委員が、グループごとに話し合われた内容を発表し、全体で共有しました。学校運営協議会委員の皆様からは、「それぞれの立場で意見を出し合い、お互いにその意見を知ることが重要」「2年生の総務委員がしっかり意見を出せるのに感心した」等の感想をいただきました。本校の学校運営協議会では、初めての熟議でしたが、大人だけで話し合うのではなく、生徒が話し合いに加わることに意味があったと実感できる協議会になりました。

熟議で出た意見につきましては、2階渡り廊下に掲示しておりますので、お時間があるときにご覧ください。



# 12月2日(金) 生徒会役員選挙



新リーダー誕生

生徒自身で自分たちの代表を決める、生徒会役員選挙を12月2日に行いました。今年は、12名の生徒が立候補し、これまで、先輩たちが築き上げた玖珂中学校の生徒会組織をより発展させ、新しい取り組みにも挑戦していくとする意欲をそれぞれの言葉で語ってくれました。

投票及びその後の協議により、新生徒会長に三宅拓真君、副会長に岡上咲貴さん、庶務に向井仁菜さん、森本美映さん、書記に上野奨真君、佐藤莉乃さん、平岡明日花さんが選ばれました。

新しいリーダー達には、自分の持ち味を生かして、より良い玖珂中学校になるよう、全校生徒を牽引して欲しいと思います。



新生徒会長  
三宅拓真君



## 11月11日(金)

### 2年生広島班別研修



今年度2年生が行った広島班別研修では、班ごとに研修場所を決め、ルートや交通手段、時間や料金など、様々なことを自分たちで考えて取り組みました。基本線と範囲が示された中で、班ごとに工夫し、話し合いを重ねました。話し合いを行う中で、班の意見を1つにまとめるためには、自分の考えをはっきりと述べることや、意見が食い違った場合に、友達の意見を受け入れ、時には譲り合うことの必要性を身をもって体験できたことと思います。今回の経験が今後の様々な活動場面で生かされることを期待しています。



## 11月15日(火)

### 参観日・家庭教育学級

11月15日の参観日には、多数の保護者の皆様にご来校いただき授業を見ていただきました。お子様の様子はいかがだったでしょうか。中学生の時期は、家庭で見せる顔と学校で見せる顔は、違って見えることが多いのではないかと思います。学校できちんと過ごす分、家庭で甘えがでてくることもありますね。参観日の後の家庭教育学級では、思春期保健相談士の池岡幸恵先生による講演「思春期の性と子育て」がありました。そのお話の中には、「甘えさせることと甘やかすことは別」、「子どもから親に聞いてきたときに話し合うチャンス」など数々の子育てのヒントがあり、大変有意義な時間となりました。



2022年が終わりに近づき、今年1年を振り返る時期になりました。私は、大学時代合気道部に入っており、今でもその時の友達11人と毎年1年の抱負を言い合っています。2022年の抱負は「エアロバイクを週1時間以上こぐ、断捨離、バラの株分け」でした。今日は12月12日。まだ間に合うかな…

教頭のつぶやき